



まつもとじゅん

中区・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど政治瓦版



令和2年4月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂  
4月号  
2020年  
No.208

松本純ホームページ 毎日更新中! <https://jun.or.jp/> ▶ 検索キーワード「松本純」

## 感染拡大防止、倒産防止、生活を守る対応を

### 新型コロナウイルス感染対策 躊躇せず、できることはすべてやっていく!

新型コロナウイルスの拡大に伴い国民生活及び経済活動に様々な影響が出ています。現在、政府と党が一丸となって、感染拡大の防止と経済危機回避のために様々な政策を打ち出しています。

まず、**感染拡大の防止**に関しては、厚生労働省や医師会などと連携しながら「医療崩壊」を起こさない事を最大目標として、ピークをなだらかにする政策をとりました。学校の休校や大型イベントなどの自粛はこれを目的としたものです。

また、**マスクなどの医療品の不足**に関しても、経済産業省などが中心となり、関連企業に増産を要請するとともに設備投資に対する補助金制度を充実させるなど、随時対応を進めています。しかしながら、医療現場や高齢者施設などを中心に供給しているため、市場にいきわたるまでにはまだお時間を頂きます。また、多くの方々の活動自粛に伴う企業に対する金融支援についても特別融資の実施を行っています。同時に学校休校などに伴い休業を余儀なくされている方に対する休業補償の受付もすでに始まっています。

政府及び自民党としては、党及び議員のネットワークを利用し、現実の現場の声をくみ上げながら、連日、必要な政策を追加する形で対処してゆきます。まずは、**感染拡大の防止と資金ショートによる倒産や生活基盤の瓦解を防止**し、同時に**産業基盤を維持**するための必要かつ現実に即した対応を行っています。

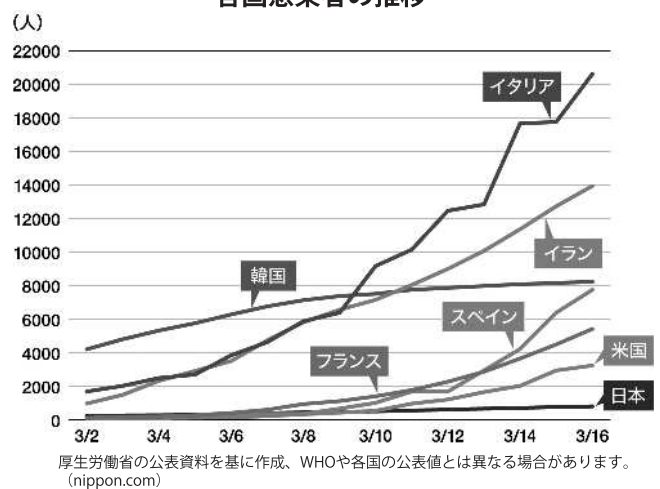
首相官邸のHPに「**新型コロナウイルスお役立ち情報**」というポータルサイト（窓口サイト）を設け、問題に合わせた必要な情報が手に入る仕組みも構築しています。

[https://www.kantei.go.jp/jp/pages/coronavirus\\_info.html](https://www.kantei.go.jp/jp/pages/coronavirus_info.html)



このHPから問題別に各省庁の情報及び窓口がリンクされていて、必要な情報を自由に手に入れることができます。また、内容に関しても連日アップデートされていて、最新の情報が手に入るようになっています。PCやスマートフォンなどで自由にご覧いただけます。ぜひ、多くの方にお知らせいただければ幸いです。

各国感染者の推移



#### 電話相談窓口

##### 厚生労働省

##### 新型コロナウイルス対応相談窓口

▷厚生労働省相談窓口

0120-565653(フリーダイヤル)

受付時間：9時～21時

▷聴覚に障害のある方、電話での御相談が難しい方 FAX (03-3595-2756)

##### 神奈川県

##### 新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

▷電話番号 045-285-0536

▷受付時間：9時～21時

##### 横浜市

##### 新型コロナウイルス感染症コールセンター

▷電話番号 045-550-5530

▷受付時間：9時～21時

※すべて土日・祝日も実施

いま地域で  
(人・まち・出来事)

「空手道は人づくり」

横浜空手道拳流館 館長 榎本 光雄さん(中区)

空手は琉球王朝時代の沖縄を発祥とする武術・格闘技です。2020年東京オリンピックの正式競技となり、空手競技に注目が集まっています。横浜市中区山元町を本部とする空手道拳流館は(公財)全日本空手道連盟の加盟道場で、インド・スリランカにも海外支部を構え、総生徒数は13,000名にも上り、松本純代議士は顧問を務めています。

館長の榎本光雄さん(71歳)は17歳から空手四大流派の一つである剛柔流空手を始め、空手指導歴は約41年間になります。現役時代には剛柔流全国大会優勝3回、指導者としては剛柔流世界大会ではチャンピオンを2名輩出し、平成29年には横浜市体育協会よりスポーツ功労賞を受賞、中区空手道連盟副会長を務め、現在も指導者として活躍されています。「空手指導をやっていて良かったと思う瞬間は区大会優勝や入賞、昇段試験に合格して喜ぶ生徒や保護者の方を見た時ですね」と語る榎本さん。「強くなったり、大会で優勝するのも大切ですが、何より他人を思いやれる優しさをもった大人に育ててほしいと思います」と、指導の心を話してくださいました。「空手道は人づくり」、拳流館は2022年に30周年を迎えます。「空手を通じて地域子どもたちに大きな夢を与えたい」と語る榎本さんは「いつかは拳流館から五輪選手を輩出したいですね」と笑顔を見せてくださいました。



「剛柔流空手」指導歴41年の榎本館長

[2020年3月]

松本議員の活動記録

- 2日●国会対策正副委員長打合せ
- 3日●自民党役員連絡会
  - 国会対策委員会
  - 総務会
  - 衆参与党国対
- 4日●厚生労働省説明
- 5日●宮内庁説明
- 6日●議院運営委員会与党理事懇談会

- 9日●内閣府説明
- 12日●横浜市副市長挨拶
  - 本会議(新型コロナウイルス等対策特別措置法の一部を改正する法律案の採決)
- 13日●日本共産党申入れ
- 17日●党大会に代わる両院議員総会
- 18日●財務省主計局説明
- 21日●自由民主党北朝鮮核実験・ミサイル対策本部緊急役員会



3/1 中原熊野神社泉蔵社祭●中原熊野神社・杉原博昭宮司により泉蔵社祭が行われました。泉蔵社は昭和63年の熊野神社新築落成時に同神社に祀られていた緒神を合祀したことに始まったそうです。



3/8 濱陸事始め・新年会●神輿保存会濱陸の事始めの参拝が伊勢山皇大神宮で行われ、引き続き開かれた新年会で県神輿保存会会長に就任した鈴木正弘氏に濱陸会からお祝いの半纏が贈呈されました。



3/15 昭和会●松本純代議士より新型コロナウイルスに対する感染対策や経済対策などの国政報告が行われ、その後行われた昭和会の皆さんの末吉町国旗掲揚台周辺の清掃活動へ激励に伺いました。



3/19 山手会(花見)●山手会(橋本亭会長)の花見会が「どん亭本牧店」で和やかに行われました。国や市の新型コロナウイルス対策やIR問題など、皆さんから様々なご意見をいただきました。

永田町日記

「党の底力を発揮し難局を乗り越えていく」

新型コロナ対策で安倍総裁が決意表明

自民党は、3月17日にコロナ問題により中止された党大会に代わる両院議員総会を開きました。総会の締めくくりでありさつした安倍晋三総裁は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と医療提供の整備、経済政策に政府・与党一体で取り組んでいると強調。「事態の変化を見極めながら、必要かつ十分な経済財政政策を間髪入れずに講じていかなければならない。前例に捉われることなく経済政策を大胆に練り上げていこうではないか」と力強く決意表明しました。

そして最後に、「わが党の底力を発揮して、難局を皆さんとともに乗り越えていきたい」と述べ、引き続き拳党態勢で臨んでいく姿勢を鮮明にしました。

